

特集

# 地産地消が 近すぎる 和歌山

人は、食べたもので作られ育ってゆく。

地産地消とはなにか？

それは故郷を愛する気持ちであり、

故郷の素晴らしさを

再認識するプロセスでもある。

空、山、海、川、そして流れる風と時間。

和歌山の自然や文化、歴史は、

人々とあまりにも親しく近い。

和歌山のスローで贅沢な風景の中に、  
豊かに暮らす未来のヒントを見た。

*Wakayama  
Blessed*

水揚げした後、すぐに大きな釜で茹で上げ、粗熱を取って天日干しに。鮮やかな白さが特徴のしらす干しは、\*和歌山の豊かな自然の恵み、そのものである。